

優秀な人材はいるが赤字から脱却できないとお悩みの経営者の方々 社員のやる気は高いが赤字から脱却できないとお悩みの経営者の方々

同じ赤字企業でも、**再生が可能な企業**と再生が難しい企業に分かれます。

この違いはなにか！

再生が可能な企業とは、**社内に核になる人材がおり社員のやる気が低い**企業のことです。

市場性がありかつこの2つさえあれば必ず赤字からの脱却、事業の再生は行なえます。

豊富な体験を基に赤字でお悩みの経営者の方に、黒字化支援をご提案いたします

社内人材で行う 赤字化脱却プログラムのご案内

進め方

予備簡易診断（1日）

1. 社内ヒアリング
2. 経営資料確認
3. 財務分析の実施

報告会実施（1日）

1. 予備簡易診断報告
2. 今後の進め方

以後自社だけで進めてもOK

スピードコース（月1回プロジェクト実施×4回）

予算制度がある、原価を把握している企業向け

目標設定

1. 損益分岐点
2. 変動費削減目標
3. 固定費削減目標
4. その他（稼働率など）

具体策立案

1. 経費削減策
2. 売上拡大策
3. その他（生産性向上策など）

実践

効果測定

スタンダードコース（月1回プロジェクト実施×6回）

予算制度がない、原価がわからない企業向け

現状把握

1. 原価制度構築
2. 予算制度構築
3. 稼働状況把握

目標設定

1. 損益分岐点
2. 変動費削減目標
3. 固定費削減目標
4. その他（稼働率など）

具体策立案

1. 経費削減策
2. 売上拡大策
3. その他（生産性向上策など）

実践

効果測定

実績

製造業A社（生産材）

原価制度を構築、赤字商品を廃棄し商品の絞り込みを実施。
競争力のある商品の売価をアップ。
作業を標準化し多能工化を行うことにより生産性を向上。
結果、赤字予想から年間2,000万円の営業利益獲得。

製造業B社（生産材）

損益分岐点を明確にして、変動費の削減を実施。
材料費の低減、燃料費の低減、不良の削減を行い、赤字脱却。
予算制度を構築するとともに、資金繰り表を作成しキャッシュ管理も実施。
次のフェーズとして中長期経営計画を検討中

印刷業C社

既存印刷物の競争力強化のために営業組織の再編成を行うとともに企画商品を開発し、販売。
一方、将来を見据えてHP制作部門とコンテンツ制作部門を活用し、Webマーケティングコンサルティング業に進出。

お問合せ先 ナレッジクリエーション

Email: info@knowledgecreation

URL: <https://knowledgecreation.biz>